

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	K.O.	学部・学科	国際教養
学 年	3	派遣国	アメリカ
派遣大学	ウィーバー州立大学		
期 間	2023 年 8 月 22 日～ 2024 年 5 月 1 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮					
部屋	2 人部屋					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約（ 7 万 ）円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	（ 徒歩 ）で、約（ 5 ）分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	7 万 5 千円	6 万円は必須の学食プラン、1 万 5 千円分は自炊、外食など
学用品購入費	0 円	教科書がない授業をとった
交通費	0 円	電車、バスは学生であれば無料
交際費	1 万 5 千円	バー、お土産、服、お土産など
その他	円	

合計

9 万円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

悪くない。日本に比べたらホームレスや怪しい人はいるが、危害を加えてくるわけではない。サウスソルトレイクは少しくこういった人が多い印象なので危険かも

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学		
加入期間	(9) ヶ月間	保険料	(9 万 3 千) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町 (**ユタ州オグデン**)

他のアメリカの都市に比べると治安はいい。栄えているわけではないので、遊びに行くとしたら映画館、ショッピングモールくらいしかない。大きいショッピングモールは電車とバスで 1 時間 30 分ほど行ったところにある。車だと 30 分ほど。25th ストリートはいい街並みだとは思いますが、10 分あれば見終わる。ただ、すごく自然がきれい。キャンパスのすぐそこに大きな山がそびえたち、初めて来た際は驚いた。雪が降る冬以外は、ハイキングを楽しむことができる。近くにウォーターフォールキャニオンというハイキングトラックがあり、終点では滝を見ることができる。すこしいったところには 3000m ほどの山があり、山頂からの景色とてもきれい。また、教会に多くの人が行く日曜日は、ほとんどの店が閉まっている。電車も運航しておらずかなり不便。州の法律で、度数の高いお酒は州から認可された酒屋にしか置いてはならない。ワイン、ウイスキーなどを購入するためにはわざわざ酒屋に行かなければならない。Walmart などには度数の低いビールなどしか売っていない。

【学業編】

1. 大学情報

大学	ウィーバー州立大学	所在地	ユタ州オグデン
最寄空港	ソルトレイク空港	空港からの距離	電車とバスで 2 時間、車で 45 分ほど
空港⇄大学	(空港→バス→電車→バス→徒歩→大学)		
学生数	約 3 万人	留学生数	350 人
学部	Accounting BS Minor Advanced Radiologic Sciences AAS BS C Minor Advanced Radiologic Sciences: Computed Tomography BS Advanced Radiologic Sciences: Interventional Radiology BS Advanced Radiologic Sciences: Magnetic Resonance Imaging BS Advanced Radiologic Sciences: Women's Imaging BS Anthropology BA BS Minor Applied Environmental Geosciences BS Applied Mathematics BA BS Applied Physics BS Architectural Design BS Art Education BA BFA Minor Automotive Technology BS Biochemistry - ACS Certified BS Biology Composite Teaching BS Minor Biomedical Engineering BS Botany BS C Minor Business Administration BS Minor Business Administration: Human Resource Management BS Business Economics BS Chemistry - ACS Certified BS Minor T Communication AS BA BS Minor Communication Teaching BA BS T Communication Teaching: Communication Studies BA BS Communication Teaching: Multimedia Journalism BA BS T Communication: Civic Advocacy BA BS Communication: Digital Media AA AAS AS BA BS Communication: Interpersonal & Family BA BS Communication: Multimedia Journalism BA BS Communication: Organizational BA BS Communication: Public Relations & Advertising BA BS		

	Communication: Social Media & Data Analytics BA BS Computational Statistics & Data Science BS Computer Engineering BS Computer Science AAS BS Minor Computer Science Teaching BS Minor Construction Management: Facilities Management BS C Criminal Justice AS BS Minor Cybersecurity and Network Management AAS BS C Minor Dance AA BA Minor Dance Education BA BS Minor Dental Hygiene AS BS Diagnostic Medical Sonography BS Early Childhood AAS BS Early Childhood Education BS Earth Science Teaching BS Minor Economics BS Minor Economics and Legal Studies BS Electrical Engineering BS Elementary Education BS Emergency Healthcare Sciences BS Energy Engineering BS English AA BA Minor T English Teaching BA Minor English: Creative Writing BA English: Professional & Technical Writing BA Environmental Science BS Exercise & Sport Science BS Minor Family Studies BS Minor Film Studies BA Minor Finance BS French AA BA Minor T Geography BA BS Minor Geography Teaching BS Minor Geology BA BS Minor German AA BA Minor T Health Administration BS Minor Health Information Management BS PBC Health Promotion BS Minor Health Sciences, Electroneurodiagnostics & Neuroscience BIS
--	---

	History BA Minor T
	History Teaching BA Minor
	Interdisciplinary Studies BIS
	Interior Design AAS BS Minor
	International Business Economics BS C
	International Economics BS
	Management Information Systems AS BS Minor
	Manufacturing Engineering Technology AAS BS
	Manufacturing Engineering Technology: Plastics & Composites AAS BS
	Manufacturing Engineering Technology: Production Operations & Control AAS BS
	Manufacturing Engineering Technology: Welding AAS BS
	Manufacturing Systems Engineering BS
	Marketing BS
	Mathematics AS BA BS Minor T
	Mathematics Teaching BA BS Minor
	Mechanical Engineering BS
	Mechanical Engineering Technology AAS BS
	Medical Laboratory Sciences AAS BS C
	Microbiology BS Minor
	Microbiology: Industrial Microbiology and Biotechnology BS
	Microbiology: Medical Microbiology BS
	Microbiology: Public and Environmental Health BS
	Music BA Minor
	Music Education Teaching BME
	Music Performance & Pedagogy BM
	Musical Theatre BA
	Nuclear Medicine BS
	Nursing: RN-to-BSN BS
	Nutrition Education BS Minor
	Occupational and Environmental Health and Safety BIS Minor
	Outdoor & Community Recreation Education BS Minor
	Philosophy BA Minor
	Philosophy, Politics and Economics BIS
	Physical Education BS C Minor T
	Physical Education Teaching BS Minor
	Physical Science Composite Teaching BS
	Physics BS Minor T
	Physics Teaching BS Minor

	Political Science BA BS Minor T Political Science Teaching BA BS Minor Product Design & Development AAS BS Professional Sales AAS BS Minor Psychological Science AS BS Minor T Psychological Science Teaching BS Public Health BS Quantitative Economics BS Radiation Therapy BS Rehabilitation Sciences BS Respiratory Therapy AAS BS Science Communication and Public Outreach BIS Social Science Composite Teaching BA Social Work BA BS Sociology BS Minor Spanish AA BA C Minor T Spanish Translation BA Special Education BS PBC Supply Chain Management BS Minor Theatre Arts BA Minor T Theatre Arts: Acting & Directing BA Theatre Arts: Design & Technical Management BA Theatre Arts: Theatre Generalist BA Web & User Experience AAS BS Minor Web & User Experience: Full Stack Web Development BS Web & User Experience: User Experience Design BS Zoology BS Minor
学部/専攻	Anthropology

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	10:30～11:45 文化人類学入門	9:00～10:15 大学での論文書き方 10:30～11:45 公共でのスピーチ方法	10:30～11:45 文化人類学入門	9:00～10:15 大学での論文の書き方 10:30～11:45 公共でのスピーチ方法	10:30～11:45 文化人類学入門
午後	12:30～13:20 ヨガ 14 時～15 時 日本語学習ボランティア	13:30～16:00 アメリカでの大学経験	12:30～13:20 ヨガ 14 時～15 時 日本語学習ボランティア		12:30～13:20 ヨガ

② (1)月～(4)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	9:30～10:20 大学での論文の書き方 2 10:30～11:20 哲学入門		9:30～10:20 大学での論文の書き方 2 10:30～11:20 哲学入門		9:30～10:20 大学での論文の書き方 2 10:30～11:20 哲学入門
午後	11:30～12:20 心理学入門 13:30～14:45 言語と文化		11:30～12:20 心理学入門 13:30～14:45 言語と文化 17:30～18:45 翻訳入門		11:30～12:20 心理学入門

3. 履修内容

科目	文化人類学入門		
履修期間	秋学期(9~12 月)	単位数	3
授業内容／形態	文化人類学の概要についての講義。トピックは2週間ごとに変わる。例 1～2 週 文化人類学とは 3～4 週 言語文化人類学 5～6 週 生物人類学 30 人ほどの授業、月曜水曜は講義形式で金曜はディスカッション		
成績	A－		
YCU 振替予定	科目	文化人類学入門	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	ハタヨガ		
履修期間	秋学期(9~12 月)	単位数	1
授業内容／形態	ハタヨガをする授業		
成績	A		

科目	大学での論文の書き方		
履修期間	秋学期(9~12 月)	単位数	3
授業内容／形態	大学における論文の書き方を学ぶ授業。どのように論文を構成していくか、どのような語り方が効果的か、引用の仕方などを教えてくれる。基本的にディスカッションがメイン。課題を読んだ感想を話したり、授業内で渡された論文のどこがいいか、どこが悪いかなどを話し、たまにプレゼンをしたりした。		
成績	A		

科目	公共でのスピーチの方法		
履修期間	秋学期(9~12 月)	単位数	3
授業内容／形態	公共でのスピーチの方法を学ぶ。どのようにスピーチを構成すべきか、こういった文章が効果的かなどを教えてくれる。この点では大学での論文の書き方に似ている。しかし、2 週間に一回ほどスピーチをしなければならない。優秀者はスピーチコンテストに出場する権利が与えられる。		

成績	A
----	---

科目	アメリカでの大学体験		
履修期間	秋学期(9~12 月)	単位数	3
授業内容／形態	留学生用の授業。毎回の授業にアメリカに関するテーマがある。例えばアメリカの歴史、政治制度、大学の入学システムなどなど。基本的にディスカッション。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	アメリカ社会論	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	哲学入門		
履修期間	春学期(1~4 月)	単位数	3
授業内容／形態	様々な哲学の課題に対し、基礎を学んでいく授業。基本的に講義形式だが、たまにグループ課題などもある。		
成績	A		

科目	心理学入門		
履修期間	春学期(1~4 月)	単位数	3
授業内容／形態	心理学の基礎的な内容の授業。講義形式。		
成績	A		

科目	言語と文化		
履修期間	春学期(1~4 月)	単位数	3
授業内容／形態	言語と文化の関連性についての授業。授業の主な目的は、私たちの周りにある文化をどのように言語が反映しているのかを見る、ということ。講義形式だが、ディスカッション、ワークショップなどがあつた。		

成績	A	
YCU 振替予定	科目	社会言語論 B
	単位数	2
	担当教員	佐藤響子

科目	翻訳入門		
履修期間	春学期(1~4 月)	単位数	3
授業内容／形態	翻訳の手法を学んでいく授業。例えば、日本語に合って英語にない表現をどのように翻訳していくのかといったことを学んでいく。担当の教授は日本語がわからないので、課題をやる際に、翻訳は評価されない。どのようにその翻訳に至ったのかの説明が要求される。講義はオンラインと対面のハイブリッド。対面の際にはディスカッションをすることが多い。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	翻訳文化論 B	
	単位数	2	
	担当教員	ネーム・ポルム	

科目	人々と文化		
履修期間	春学期(1~4 月)	単位数	3
授業内容／形態	文化人類学の研究手法と、世界の文化について学んでいく授業。秋学期に取った文化人類学入門の延長のような授業。オンライン。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	文化人類学	
	単位数	2	
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

私にとってこの留学は、アメリカという国家について考える機会になったのはもちろんのこと、それ以上に、自国である日本に対してさらに理解を深めるものとなった。例えば、なぜ日本人はクリスマスも祝い、その 6 日後には神社に行き他の神様に対して願うのか？その神社にはなぜ仏教が深く結びついているのか？日本人はなぜ電車やバスなどの公共交通機関であんなにも静かなのか？日本人の国民意識はなぜあんなにも団結しているのか？こういったことを、考えるようになった。その理由として、3つ挙げることができる。1つ目に、自分が生まれ育った地域とは異なる場所に身を置いたことだ。今まで生まれ育った土地を離れ、新しい環境に行くことで、そこで当たり前とされていることに対して再考することが多くあった。2つ目に、新しい人たちと話すときには、日本とはどのような国かと聞かれることが多かったことだ。尋ねられた質問に対して答えを話していくことで、自分の中での考えがまとまったり、今まで考えてもみなかったことがわかるようになった。3つ目は、英語を話していたからである。一つの言語を話すことは、一つの観点から話すことだと思う。日本語を話さない時期が続くことで、自分の中の日本語のフィルターが外れ、新しい英語というフィルターを付けて話すようになった。これは普段あまり意識せずに行っていたことだが、大きく影響を与えた。例えば英語には敬語が日本ほど存在しないので、自然と年上の人を敬うようになっていたのかなと思う。また、日本について一番考えることが多かったのは、宗教についてである。私が訪れたユタ州は、モルモン教徒が5割を占める宗教色の強い州であった。時には勧誘されることもあり、その際に、Do you believe in God?と聞かれることがあった。私はその時、全く何を答えてよいかわからなかった。おかしいことに、自分が神を信じているか見当もつかなかった。その後私は、寮に帰って日本の宗教について多くのことを調べた。このような経験は、留学という形で現地に赴かなければわからなかったことであり、長期間滞在できたことに感謝している。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

今後の長期的な目標としては、多くの日本が直面する社会課題を解決していく人材になりたいと考えている。上記に示した通り、私にとっての留学とは、日本という国をもう一度見つめなおす大変良い機会となった。そこで感じたのは、いま日本が抱える多くの社会問題には、文化やそれがつくった日本人としての性質、といった事柄が大きく関連していることである。もちろんそれがもたらす良い面もあるのだが、悪い面も同時に存在してしまっている。それが既に当たり前になっていることから、多くの人は気づかず、見過ごしてしまっていると感じる。そこで、私の目標としては、今まで当たり前とされてきたことをもう一度見つめなおし、その原因を特定し、規範にとらわれない解決策を提供できるような人材になりたい。また、それを実現するための短期的な目標としては、残りの在学期間を大切に、引き続き英語力の向上はさることながら、一度アメリカという視点から日本に滞在することで、日本から見た日本、というものも大切に考えていきたいと考えている。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

周りへの感謝を忘れないこと。これに尽きると思う。留学には大変お金がかかる。特に円安のこの時期は、留学に行くことは費用という点でかなり大きな決断になるだろう。では、その費用は、どこから出てくるかという、ほぼ全学生は、自分一人からというわけにはいかないと思う。両親から、または奨学金なども利用すると思う。自分一人だけでなく、多くの大人が協力をしてくれている。このことを本当に忘れてはいけない。留学はお金があればある程度誰でもできることだし、単に行くだけではあまり意味がないとも感じる。周りへの感謝を忘れず、自分が恵まれていると思うこと、そのように振舞うことで、自然と留学を価値のあるものにしていこうという気持ちが芽生えるのではないだろうか？また、何かに挑戦する、というのは本当に勇気がいることであるし、一筋縄ではいかない。しかし、それら全ては、一瞬のつらさよりも、自分に経験となって帰ってくることだろう。周りに感謝を忘れず留学を意味あるものにしようと思うこと、これが大切だと私は思う。日本に帰ってくる時には、全員が、単に留学へ行った。のではなく、何かを成し遂げたと思えるようになってほしい。